

桶売小オリンピック・パラリンピック教育推進計画

いわき市立桶売小学校

平成30年度オリパラ・ムーブメント全国展開事業

文部科学省外局スポーツ庁

目的



1. スポーツの意義や価値等に対する国民の理解・関心の向上

2. 生涯を通じたスポーツへの主体的な参画の定着・拡大

3. 児童生徒のこれからの社会に求められる資質・能力等の育成

<規範意識の涵養、国際・異文化理解、共生社会への理解、有形・無形レガシー（遺産）創出>

復興推進ふくしまアクションプラン



復興五輪としての位置づけ

～文化スポーツ局スポーツ課 教育庁健康教育課～

目標1：前に進むふくしまの「魅力」発信
目標2：ふくしまの「誇り」の醸成
目標3：「未来」のふくしまの創造

⇒復興魅力発信、外国人来訪促進、県産品活用
⇒競技力向上、機運の醸成、芸術文化披露
⇒子どもの夢・希望の育成、国際交流、地域活力

桶売小オリンピック・パラリンピック教育推進計画 11月6日（火）予定

本校テーマ「スポーツに夢、ふくしまに誇りを育むオリパラ教育」

～具体的推進事業～（総時数：総合・体育6時間程度）

- 1：オリンピック・パラリンピックについての学び（歴史、意義）等
- 2：種目、オリンピック、パラリンピックについての調べ学習
- 3：オリンピック、パラリンピックを招いての授業（実技、講義）
（近隣小・中の児童生徒とともに）<本県ゆかりの陸上選手等>
- 4：オリンピックからの学びの振り返り、授業参観等での感想発表
（ホームページ、学校だより等での発信）

～昨年度オリンピック・パラリンピック推進校生徒の感想～

パラリンピックA選手の講演を聞き、自分に足りないものに嘆くのではなく、今ある自分を受け止め精一杯に努力していくことが大切なんだと感じた。A選手に比べ、何不自由なく生まれた自分は、自分を甘やかしてしまっていて（中略）
僕もA選手のように全力で生き、世界の人と戦えるような強い人間になりたい。心にしみる話が聞けてよかった。

桶売小オリンピック・パラリンピック教育推進事業のイメージ

事前学習

2時間

- オリンピック・パラリンピックについての調べ学習
- 来校オリンピックの競技についての調べ学習
- 来校オリンピック自身に関わる調べ学習



<オリ・パラへの関心高揚>
<学びの必然性・意欲喚起>

実技・講演

2時間

- オリンピアンへの憧れ
- 競技への憧れ
- 不十分な自分とできる可能性をもつ自分への気づき
- 目標に向かい努力することの大切さの理解
- 実践への手がかり

11月6日(火)予定

- ・ 参集範囲：桶売小・中、近隣小・中児童生徒、桶売地区の方々等
- ・ 競技希望：陸上競技（三段跳び等、可能であれば本県ゆかりの選手）
※子どもたちが見て「すごい」と感動できる競技希望

※オリンピックとの交流で感じたこと、学んで得た内容を

<自分自身の生き方等に生かす>
<家族等多くの人に伝達>

事後学習

1～2時間

- 学んだことのまとめ・振り返り（発信：授業参観等）
- 感謝の気持ちを表す礼状作成等
- 東京オリンピックへの理解・関心の向上
- オリンピック・パラリンピックのスマールアンバサダー

